

**学生と大学再編：
なぜ学生は置いてけぼりを
受容するのか
扳枰版**

山岸 耕太郎

2020年3月

目次

第2章 調査の概要	1
第3章 そこにしかない調査結果	33
3-1. 単純集計から	33
3-3. 理解度と関心度	33
3-4. 志望度と関心度と出身地	34
3-7. 無力感と関心度	34

第 2 章 調査の概要

2-1. 調査方法

平成 31 年度後期開講の「わが街・浜松の市政」「学習マネジメント 4・6 クラス」「現代の社会」「(中等) 教育と社会」「(中等) 教育の原理」「環境社会学」の出席者全員に対して講義担当教員が講義時間内に調査票を配布し、直後に提出する方法で、無記名で実施した。集計は落丁があった票を除き、無効回答を含む票を含めた全てを対象とした。回収数は 347 で、うち落丁 1 白紙 1 だった。白紙は配布時の余剰なのか無回答なのか判別できないが、ここではともに無回答として処理した。以下、回答数はいずれも $n=347$ で、無回答を省略していることがある。

2-2. アンケートの回答の概要

- (1). あなたの学部・学科・学年・文理別(自己認識)、現在の年齢、性別を教えてください
属性については以下の通りだった。

学部	個数 / 学部
1:工学部	139
2:情報学部	127
4:人文社会科学部	6
5:理学部	50
6:農学部	21
7:地域創造学環	2
NA	2
総計	347

年齢	個数 / 回答番号
18	14
19	93
20	158
21	51
22	11
23	5
24	1
25	1
NA	13
総計	347

学年	個数 / 回答番号
1	78
2	201
3	49
4	2
NA	17
総計	347

文理別	個数 / 回答番号
文系	51
理系	263
両方	14
NA	19
総計	347

男女	個数 / 回答番号
男	273
女	60
NA	14
総計	347

(2). あなたはセンター試験を最初に受験した日にどこに住んでいましたか。

センター試験を受験していない方は、高3の1月時点の居住地をお答えください

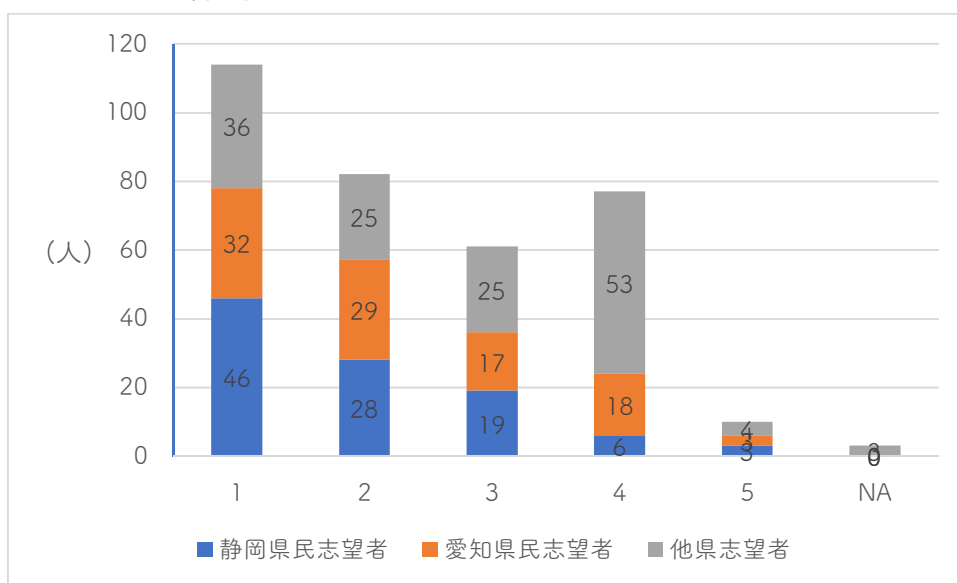
市町村	個数 / 回答番号
NA	11
ハワイ	1
愛知	99
NA	8
みよし	1
安城	4
一宮	3

稲沢	1
岡崎	7
額田郡幸田町	1
蒲郡	2
刈谷	4
岩倉	1
江南	1
春日井	2
常滑	1
新城	1
瀬戸	1
西尾	3
大府	2
知立	2
長久手	1
田原	4
半田	5
武豊	1
碧南	1
豊橋	14
豊川	1
豊田	11
名古屋	14
清須	1
小牧	1
愛媛	1
茨城	3
岡山	4
沖縄	2
岩手	1
岐阜	15
宮崎	3
宮城	2
京都	4
群馬	4
香川	1
埼玉	3
三重	7
山形	1
山口	1
山梨	5
滋賀	4
鹿児島	2
新潟	2
神奈川	8

青森	1
静岡	102
下田	1
掛川	4
菊川	1
吉田	1
湖西	2
御前崎	2
御殿場	1
三島	3
沼津	3
焼津	3
清水	1
静岡	20
袋井	3
長泉	1
島田	2
藤枝	8
函南	1
磐田	9
浜松	26
富士	6
富士宮	2
牧之原	2
石川	3
千葉	1
大阪	4
大分	1
中国	1
長崎	1
長野	9
鳥取	2
島根	1
東京	3
徳島	3
栃木	7
福井	3
兵庫	6
北海	4
和歌山	11
総計	347

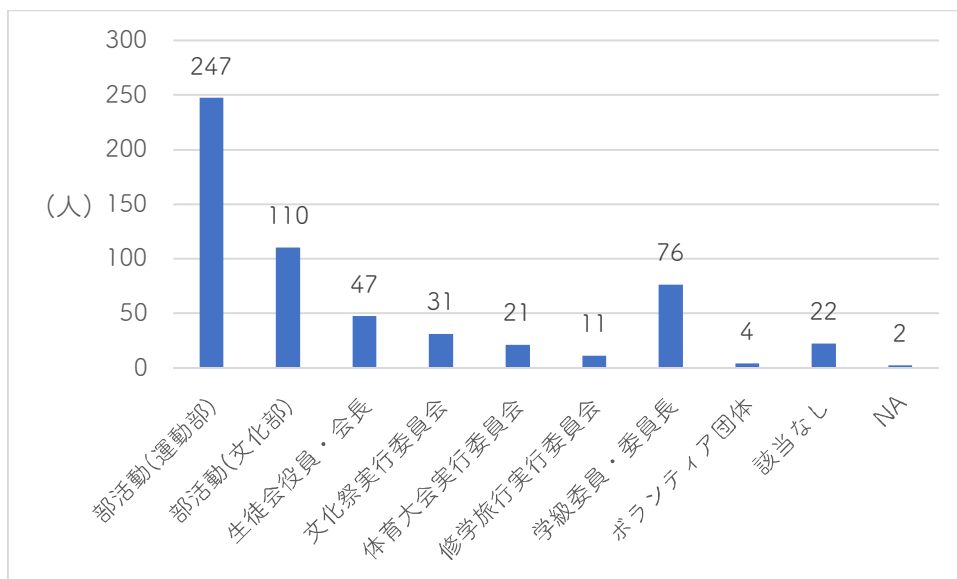


- (3). あなたはセンター試験を最初に受験した日の時点で静岡大学の志望度はどれくらいでしたか。静岡大学の学科を複数志望していた方は、その中で最も高いものを選んでください



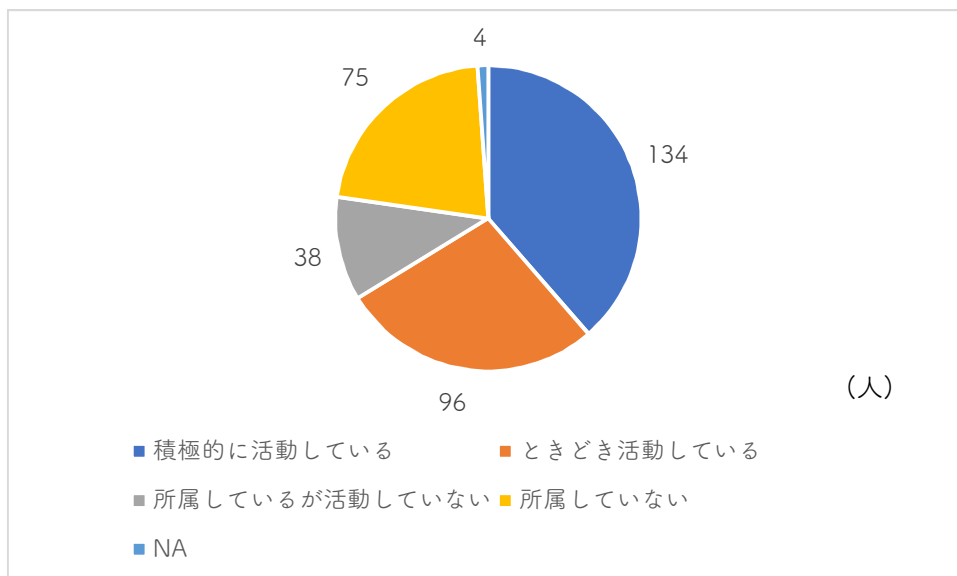
本学を強く志望していた学生ほどブランド力を感じて、統合再編に関心を持つ可能性があったため、志望度を質問した。第1志望114、第2志望82、第3志望61で、ここまでは段階的に少なくなったが、第4志望以下とした「渋々入学者」が77と少なかった。第5志望の選択肢を設け、もう少し細かく訊ねる必要があったかもしれない。また、センター試験を受験せずに入学した学生が10あった。多くは推薦入試だと思われるが、属性の質問で学科に大学院の専攻を書いた票が1あった。全体的には渋々入学者が少なくないが、静岡県民の渋々入学者は極めて少なく遠隔地に多く見られた。静岡県民から高く支持され人気があるとうかがえる。

- (4). あなたが中学・高校で所属していた団体や就任していた役職などがあれば、下からすべて選んでください



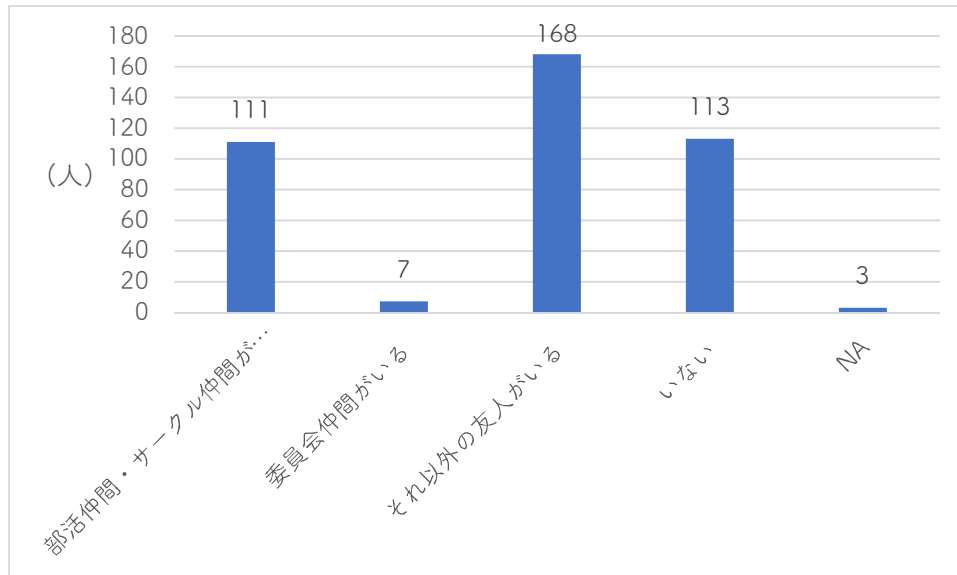
中学・高校時代の学校との関わり方が大学との関わり方に影響を与えている可能性を検証するためたずねた。部活動への所属は多くみられたが、その他は学級委員を除いていずれも大変少数だった。

- (5). あなたは大学で部活・サークルや各種委員会(生協、大学祭 etc...)に所属し活動していますか



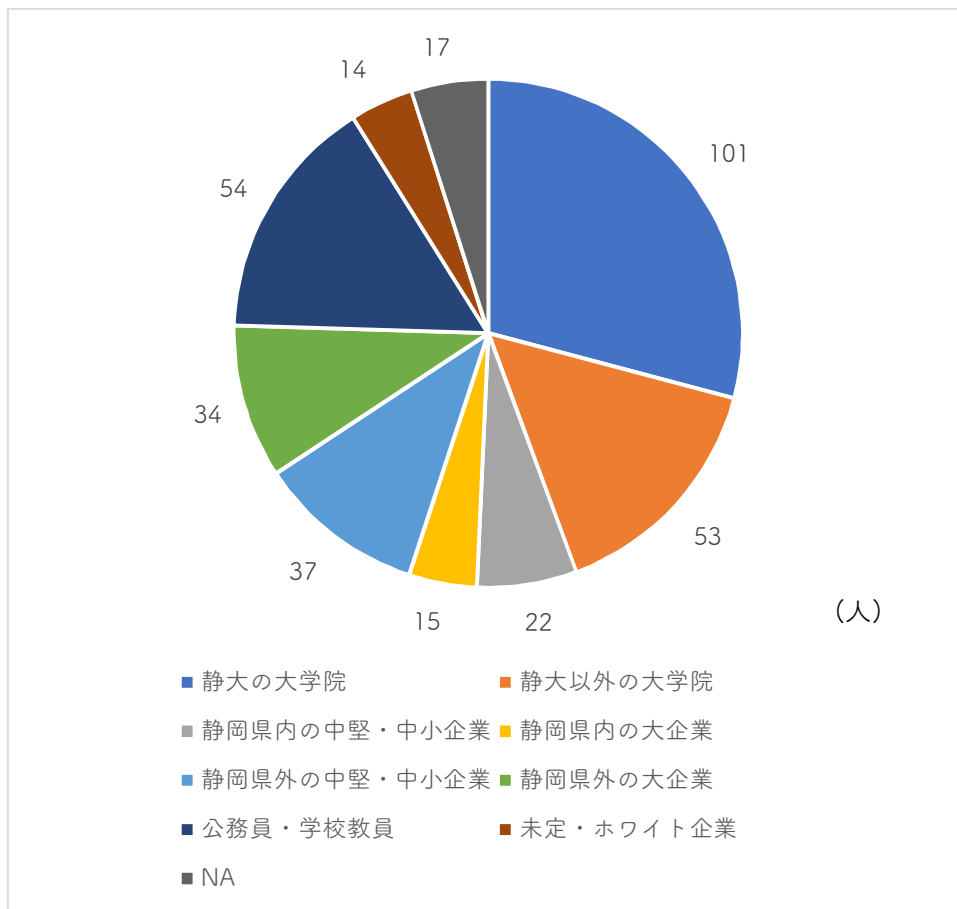
調査対象の 77.2%が所属し、66.2%が活動も行っている。静岡キャンパス・浜松キャンパスで分けた場合でも、活動している割合はそれぞれ 63.2%・67.6%で大きな差は無かった。所属している割合についても同様に大きな差は無かった(ともにグラフは省略)。

(6). あなたは静岡キャンパスに友人がいますか。当てはまるものを全て選んでください



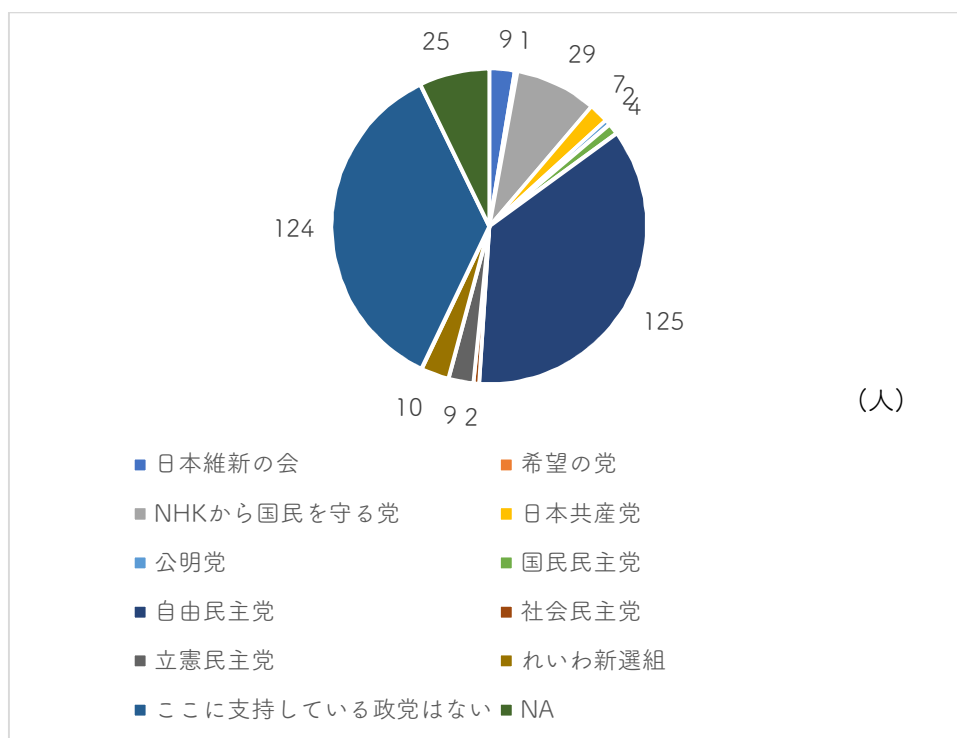
本設問は浜松キャンパスでの調査時は静岡キャンパスの友人を、静岡キャンパスでの調査時は浜松キャンパスの友人の有無をたずねた。なお、以下の設問で特に記述がない場合でも静岡に応じてたずね方を変えていることがある。いないと回答したのは32.6%で、残りの7割弱は何らかの付き合いがあることになる。部活・サークル・委員会以外の友人がいるとの回答が48.4%で最も多かったが、ここではたずねなかったためにどのような付き合いがあるのかは謎に包まれている。

(7). あなたは卒業後の進路としてどれを考えていますか。1つだけお答えください



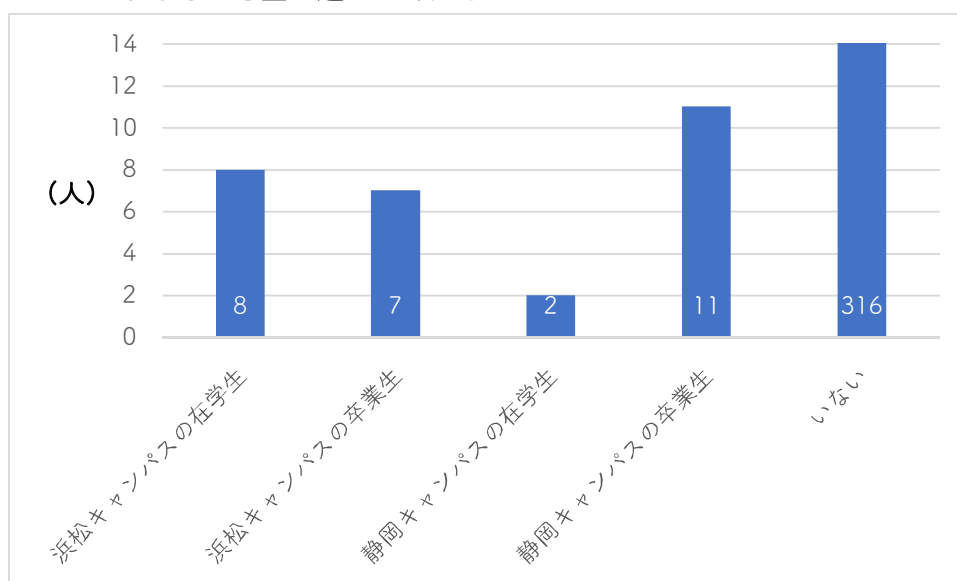
名称問題では特に県外での就職活動への懸念があったことから、卒業後の進路を質問した。県外での就職を希望したのは 20.4% で、そのうち中堅中小および大企業ともに約 10% ずつであった。その他の進路で最も多い回答が静大の大学院への進学で、29.1% だった。学部を卒業後に 2 年間追加して静岡大学との関係を継続することになるため、この場合も統合再編への関心が高まる可能性がある。なお、公務員・学校教員との回答が 16.6% あったことについて、母集団に教職科目受講生が含まれていることに注意する必要がある。

(8). あなたが最も(少しでも)高く支持している政党は何ですか。1つだけお答えください



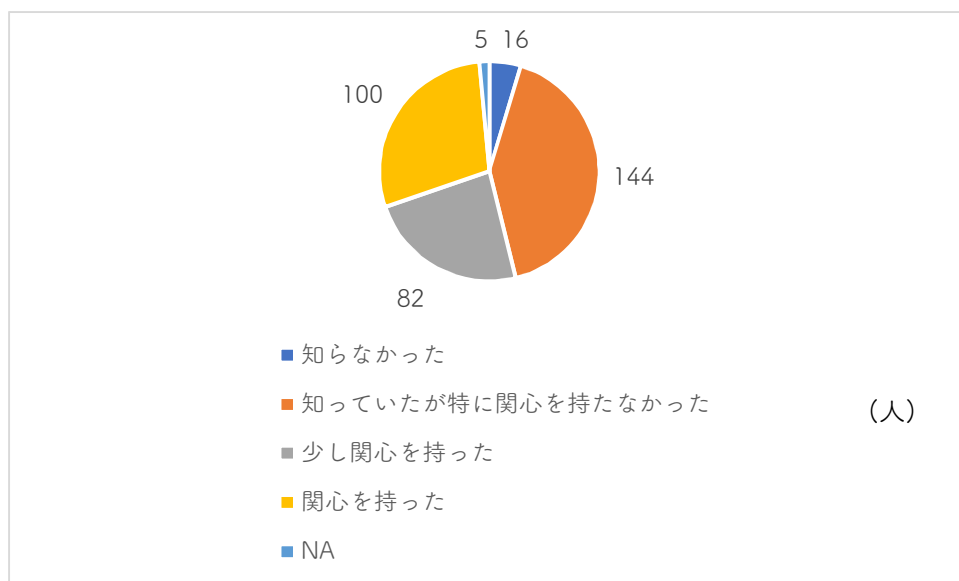
国内政治への考え方が学内政治への関心と関連している可能性を検証するため、支持政党を質問した。自由民主党への支持が36%でほとんどを占め、支持政党なしの35.7%とほぼ同等だった。また、NHK から国民を守る党が健闘した。

(9). あなたのご両親・ご兄弟に静大在学学生・卒業生の方はいらっしゃいますか。当てはまるものを全て選んでください



もう片方のキャンパスに兄弟がいれば再編による影響を大きく受ける可能性があり、また静岡地区で開催されたシンポジウムで卒業生の参加が散見されたことから、家族に卒業生がいるかをたずねた。いないとの回答が316で圧倒的に多かった。

(10). 統合再編されることに興味がありますか。最も近いものを1つだけ選んでください



知らなかった・知っていたが特に興味を持たなかったとした無関心層は46.1%、対して少し興味を持った・興味を持ったとした関心層が52.4%で、後者が上回る結果だった。

(11). (10)で「3. 少し興味を持った」「4. 興味を持った」と答えた方へおたずねします。
なぜ関心がありますか。ご自由にお書きください

「浜松医科工科大学」という名前がださすぎたから
「浜松国立大学」という名前の候補に魅了された
1 コマの開始時刻に関わるから。名称は重要だと思うから。
2 つの大学に分かれるメリットがないと思うから。
新しい名がかっこわるいため
委員会が生協 GI で静岡同士関わりが多いため別大学になるとどうなるか気になるから
医大に友人がいるから
今まで2 大学での共同研究が1 大学にまとまることでより研究しやすい環境が整うと思ったから。
いやだから
嫌だから

嫌だから

嫌だから

同じ大学なのに最終学歴で差がつくというのが気になる

学生ではなく大学運営側の都合しか見ていないから。

学校名が変わるから

学校名がかわるから。

校名がダサイ

国立大学が統合再編されることは中々ないから

国立大学で統合することを初めて知ったから。

これから静岡大学(静岡キャンパス)に入る人が心配だから

自身のアイデンティティに関わることだから。

自身の大学が再編されるから

静岡キャンパスの大学名がどうなるか気になった。

静岡キャンパスの名前は どう変わるのか？

静岡大学からそれ以外の名前になるとしゅう職の時に困りそう

静岡大学という名前が失われてしまうから

静岡大学という名前で卒業できないため。何のために再編するのかよく分からないため。

静岡大学にかかわる内容だから。

静岡大学の統合問題についての署名活動に協力したから

静岡大学の話だから

静大に対する社会の評価がこれをきっかけに変わる可能性があるから

静大のことなので。

自分が通う大学だから

自分が通う大学のことだから。

自分が通っている大学だから。

自分が現在通っているから

自分が在籍している大学だから

自分が静岡大学の学生であるから

自分が静大生だから。

自分が静大だから

自分が所属している大学かつ在学中の話であるから。

自分が所属している大学だから。
自分が知らない間に勝手に事が進んでいたから
自分が卒業し、母校になるであろう大学の変遷に興味がある。
自分が卒業するまでの間に起こる予定のことだから。
自分がまだ所属しているときに名前が変わると就職等でややこしくなる
自分達にかかわることだから。
自分たちにとって重要だと感じたから
自分たちに寮に関わる問題
自分たちの学校のことであるから。
自分に影響があるかもしれないから
自分の行っている大学だから
自分のいる大学のことであるため
自分の学歴に大きく関係するから
自分の学校だから
自分の通う大学が変わるかもしれないと思ったから
自分の通う大学が変わるかもしれないのに関心がない方がおかしい。
自分の通う大学のことだから
自分の通っている大学だから。
自分の通っている大学のことだから。
自分の最終学歴となる大学の事だから
自分の在籍している大学に関わる話だから
自分の就職に関わりそうだから。
自分の出身大学の名前が変わるから
自分の所属している大学だから
自分の所属する大学のことだから
自分の所属する大学のことだから
自分の所属する大学のことだから。
自分の卒業する大学がどうなるのか心配だから
自分の大学だから
自分の大学のことだから
自分の大学のことだから
自分の大学の名前が変わるかもしれないから

自分の大学の名前が変わるから

自分の大学の問題だから

自分の学んでいるキャンパスのことだから。

地元の大学で、静キャンと別の大学になると大学名的に影響がある。サークル分離
就活に影響すると思ったから

就職に関係しているため

就職の場合に不利になる可能性を感じたから

出身大学の名前に関わるから

首都大学東京がそうであったように、大学名が変わることによって就職に不利になるから。

所属している団体が分割されてしまうから

所属している部活が静岡合同のものだから

所属する大学名や偏差値が変わるから。

新大学名がダサかったから

しんろにえいきょうしそう

吹奏楽団は浜松と合同で活動しているが、別の大学ではコンクールに共に出ることはできなくなってしまい、10回以上連続して出ている全国大会へも仲間と出られなくなってしまうため。

卒業校の名前が変わるため

卒業後に自分の出身大学名が変わるため何かの手続きの記入の際、困ると思ったから

卒業後の履歴書にどのように書くようになるのか気になったため

卒業時には大学名が変わっているので、就職活動等にどんな影響があるか気になるから

卒業時の大学名改名と研究活動費縮小の懸念があったから

卒業大学名が変わるかもしれないと思ったから

そもそもなぜ今統合再編をするのかよく分からなかったため

それなりに、自分の身に関わることだから

体育会の部活動に所属しているので、チームが別になってしまうから。

大学が新しくなってしまうから

大学在学中に大学が変化することはめったにない機会だから。

大学再編後の大学名に関心がある

大学の名前

大学の名前が変わり、就職に影響がないか不安だから。

大学の名前が変わる

大学の名前が変わるかもしれないから

大学の名前が代わるから

大学の名前がかわるから。

大学の名前が変わると就職に影響が出るから。

大学の名前がどうなるのか、部活はどうなるのか気になったから。

大学名が変わるかもしれないから。

大学名が変わるから

大学名が変わるから

大学名が変わるから

大学名が変わるから

大学名が変わるから

大学名が変わるから

大学名が変わるから

大学名が変わることへの不安感があるから

大学名が変わるといのは珍しいことだと思ったから

大学名が変わるので

大学名が変わるらしい

大学名称が変わるから

大学名のブランドが関わるから

大学名を変える必要はないと思うため

知名度具合しゅうから

統合によって名称が変更される

なぜなのか気になるから

何かしらの影響が自分にもあるであろうから。

名前

名前

名前が変わる

名前が変わるかもしれないから

名前がかわるから

名前が変わるから

名前が変わるから

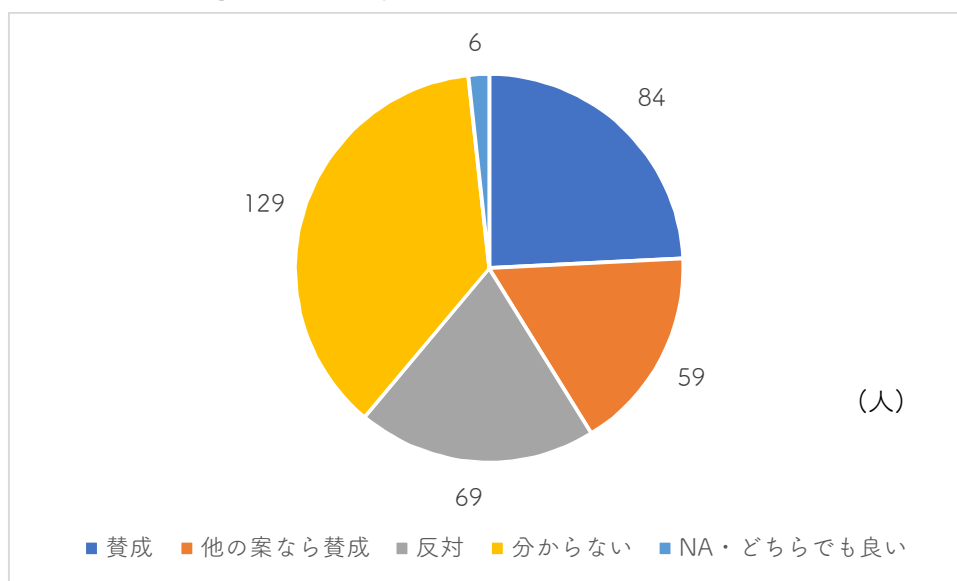
名前が変わるから。
名前が変わるから。
名前が変わること
名前が変わると印象も変わるため。
名前が気になった
名前が気になっていたから
名前がダサかったから(統合後の)
名前がどうなるか気になったから。
名前が変更になるため
名前はカッコいい方がよいので
入学時と名前が変わってしまうため。
農学部中心に反対運動を行われていたから。
浜医と統合することで偏差値が上がるから。
浜キャンの知れ度度が上がるから。
浜松キャンパスが静岡大学を名乗れなくなるから
浜松キャンパスに友人がいるから
浜松国立大とかになったらネームバリューがあがると思ったから。
部活が静キャンと合同だから。
部活で静岡キャンパスと合同で活動しているため。
部活動が再編で分かれるから
部活動に影響
部活動のシステム変更がどのようになるかを知りたいため
部活の運営に多大な影響がでるから(静浜同合の部活ゆえ)
部活の大会では、静岡キャンパスと浜松キャンパスは同じチームで出場するため。
部活のリーグ戦でどういう扱いになるか気になったから。
偏差値が上ると思ったから
変な名前になって欲しくないから
母校になるから
身の回り的人(教授等)が関心を持っていると聞いたことがあるから
もし統合されるなら、部活動の交流がなくなると思ったから。研究も活発的でなくなる。
友人が新名称についての署名活動を行っているから。

リレキ書に書くことが変わるから

私が所属する学環または静岡キャンパスに影響がでるから

大学の将来像に対する不安がみられる一方、期待する意見が散見された。新大学名称に関連する内容が167件中75件あった。自分に関係があるからといった内容の回答は49件だった。

(12). 現在進められている【現案】での静岡大学と浜松医科大学の法人統合・分離再編をどうお考えですか。最も近いものを1つ選んでください



現案を以下のように説明し、その上で現案への賛否を問うた。

大学の統合再編についておたずねします。現在、静岡大学と浜松医科大学はつぎのような【現案】で合意しています。簡単な説明を読んで、以下の設問にお答えください。

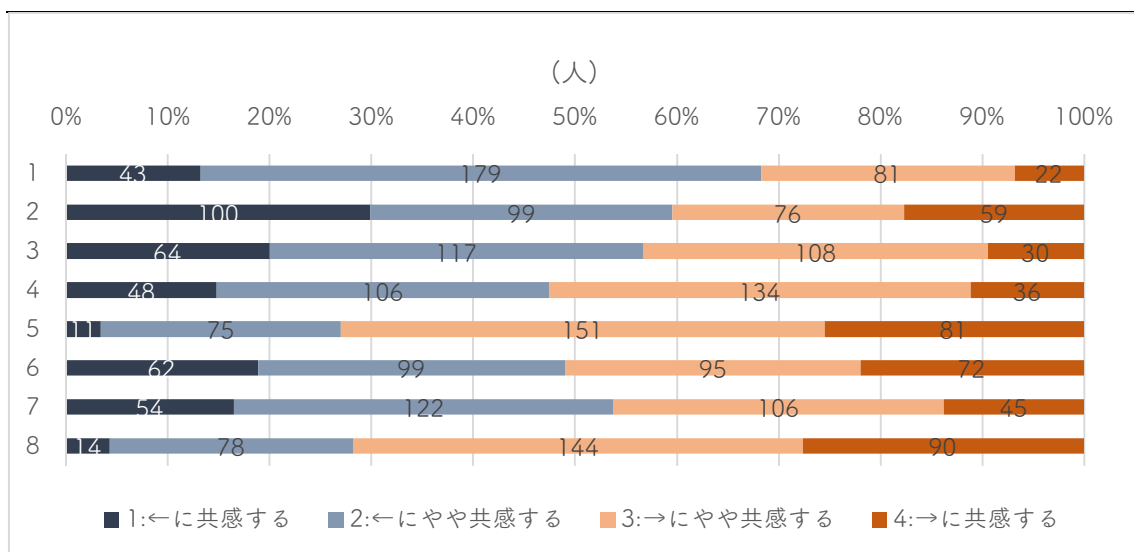
- ・ 静岡大学は浜松医科大学と法人統合し、1つの団体になります
- ・ 浜松キャンパスは浜松医科大学と合併し、1つの大学になります。
新しい名前は「浜松医科工科大学」「浜松国立大学」などが検討されています
- ・ その代わりに静岡キャンパスは浜松キャンパスとは別の大学になります
- ・ 統合再編の時期は2021年秋を目標に協議が進められています

賛成とする回答は24.2%、他の案なら賛成が17%あり、統合再編の必要性については理解が進んでいると思われる。一方、現案には賛成しない回答が36.9%あったこと、分からないとした回答が37.1%と最大多数であったことから、再編案の継続協議並びに丁寧な説明が求められそうだ。

(13). 以下のペア文について、あなたの中でどちらに共感しますか。

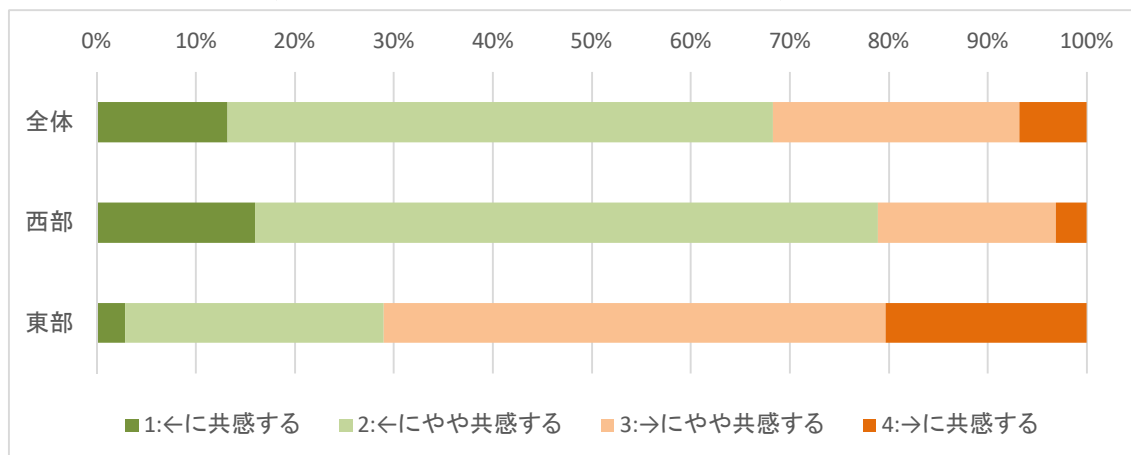
当てはまるものをそれぞれ1つだけ選んでください

1：←に共感する 2：←にやや共感する 3：→にやや共感する 4：→に共感する								
再編後の自キャンパスでは教育の質が高まる	1	2	3	4	再編後の自キャンパスでは教育の質が低まる			
再編すると部活・就活で自分が影響を被る	1	2	3	4	再編は自分に関係無いことだ			
教育において医学連携を強めるべき	1	2	3	4	教育において人文・教育・理・農学連携を強めるべき			
再編で部活・サークルは不活発になる	1	2	3	4	再編で部活・サークルが活性化する			
浜松キャンパスで統合再編を十分に説明された	1	2	3	4	静岡キャンパスの学生は自分より多くを知っている			
大学の再編に反対する必要は無い	1	2	3	4	再編する必要は無い			
再編は今からでも止められる	1	2	3	4	再編を止めることはもう間に合わない			
学長・評議会が決めたことに間違いは無い	1	2	3	4	学長・評議会はいまいち信用できない			



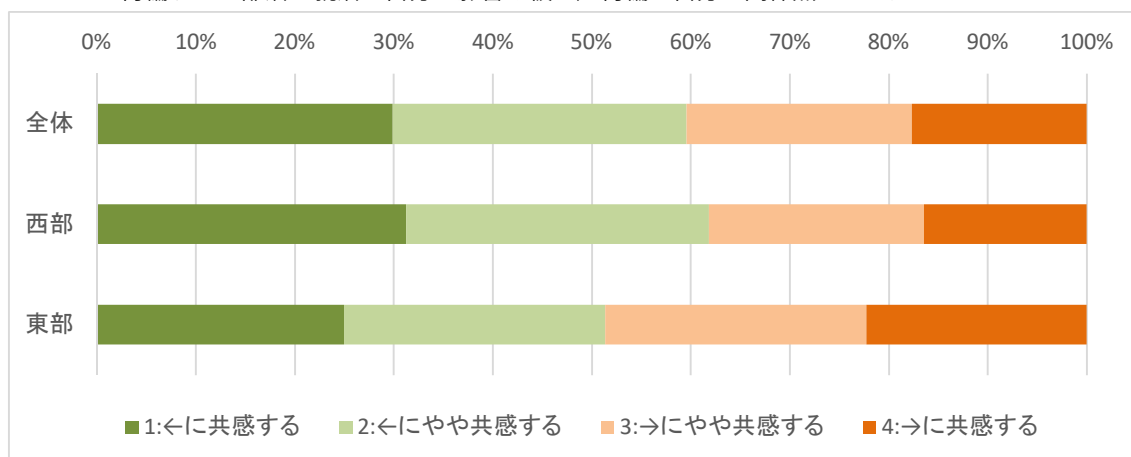
以下、各設問について、東西キャンパス別にみる。なお、全体集計では東西キャンパス間での実施調査票数の差に留意が必要であると、自戒の意を込めて強調する。

13-1. ←再編後の自キャンパスでは教育の質が高まる／再編後の自キャンパスでは教育の質が低まる→



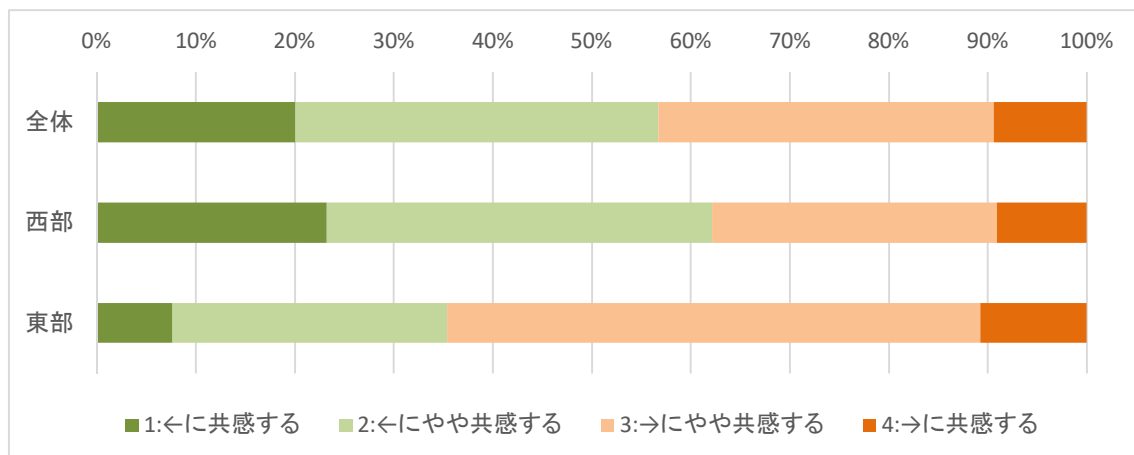
再編後の教育について質問した 13-1 では、浜松キャンパスで肯定的な意見が 80% 近くみられた。浜松医大との連携強化に魅力を感じているためとみられる。対して、静岡キャンパスでは否定的意見が 70% 近くあり、浜松キャンパスとの分離に対する懸念が根強い。どちらかといえばのニュアンスを含む 2・3 の選択肢を除外しても同様の傾向である。もし「現状の 2 大学でも大学の垣根を簡単に越えて連携ができる」という理屈づけがあったとしても、東西共に学生はそう考えていないようだ。

13-2. ←再編すると部活・就活で自分が影響を被る／再編は自分に関係無いことだ→



再編が自分に関係があるかどうかの意識を質問した 13-2 では、静岡共に 30% 程度の学生が当事者意識を持っている。静岡キャンパスで反対運動が根強い一方、自分に関係ないとする回答は 3・4 を合わせて 48.6% あり、浜松キャンパスの 38.2% を上回った。

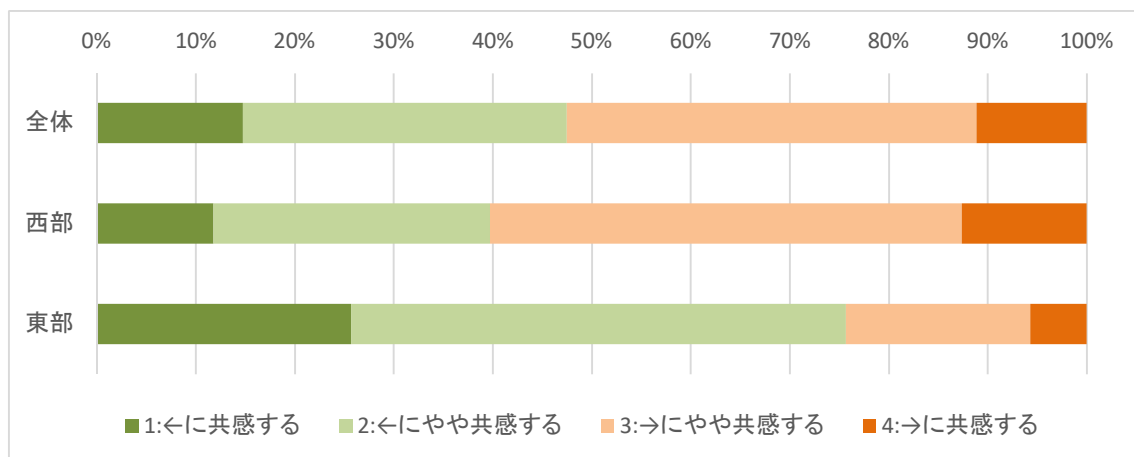
13-3. ←教育において医学連携を強めるべき／教育において人文・教育・理・農学連携を強めるべき→



浜松では再編を推進する動きが、静岡では再編を阻止する動きがある。では学生はその動きにどれだけ共感するだろうか。13-3 で、浜松では医工連携と静岡連携とのどちらをとるか、静岡では工学連携と静岡完結での連携とのどちらをとるかを質問した。従って 1 に近ければ自地区の動きに共感、4 に近ければ逆の動きに共感するものと解釈できる。

自地区の動きに共感した割合をみると、浜松では 23.2%が医工連携に共感し、静岡ではわずか 7.7%が工学連携に共感していた。2 とした回答を含めてもそれぞれ 62.2%と 35.4%で、静岡地区の学生の意識が反対運動についていけない状況だ。

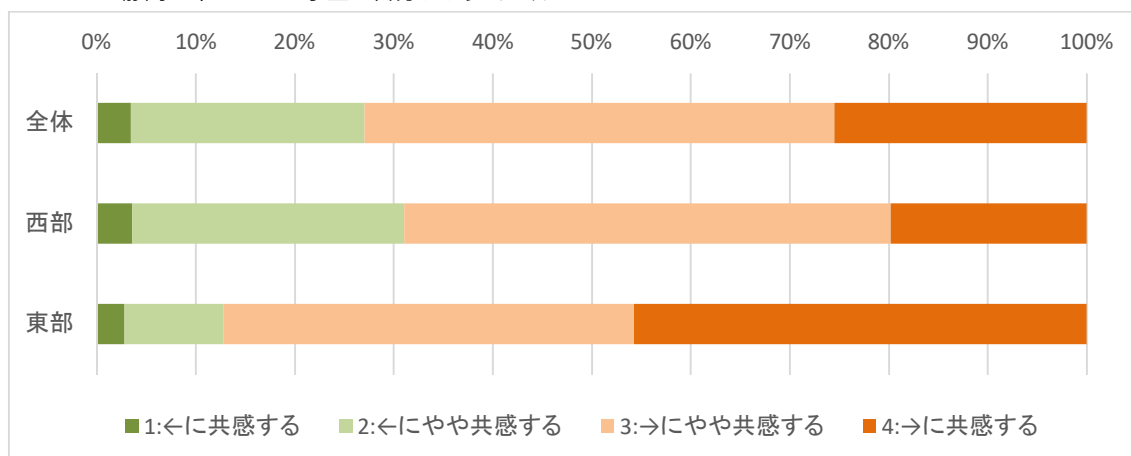
13-4. ←再編で部活・サークルは不活発になる／再編で部活・サークルが活性化する→



13-4 では部活の面から、自地区の動きに対する共感度を質問した。静岡では 1 に近ければ自地区の動きに協調、4 に近ければ逆の動きに協調するものと解釈でき、浜松ではその逆である。静岡では 25.7%が 1 と回答し、2 を含めると 75.7%と高い割合で再編による部活動への影響を心配している。浜松では 1 が 11.8%、4 が 12.6%でほぼ同程度だった。2 と 3 を加えても 4:6 程度で静岡に比べると差が少なく、統合に関する部活への意欲や心配は浜松の学生の関心を惹く決定打とはならないだろう。

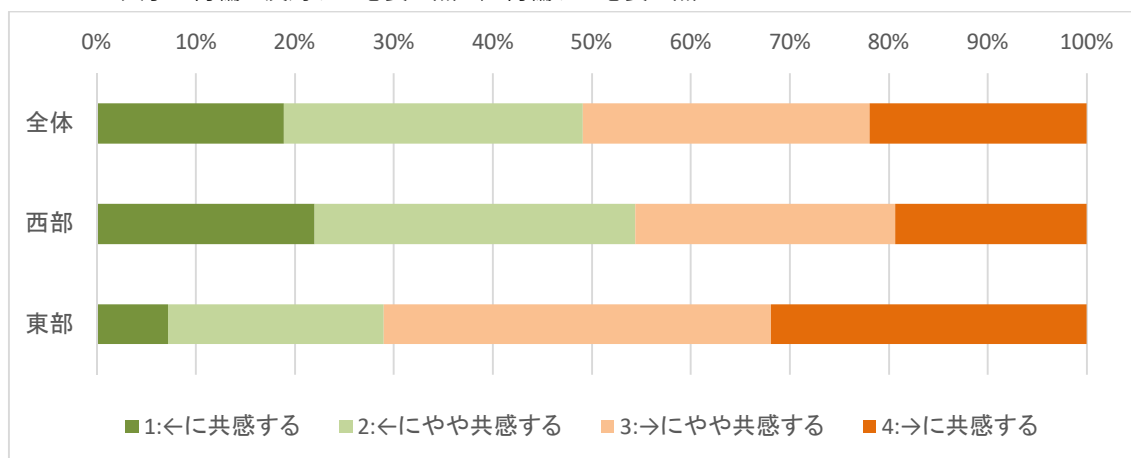
13-5. ←浜松キャンパスで統合再編を十分に説明された／

静岡キャンパスの学生は自分より多くを知っている→



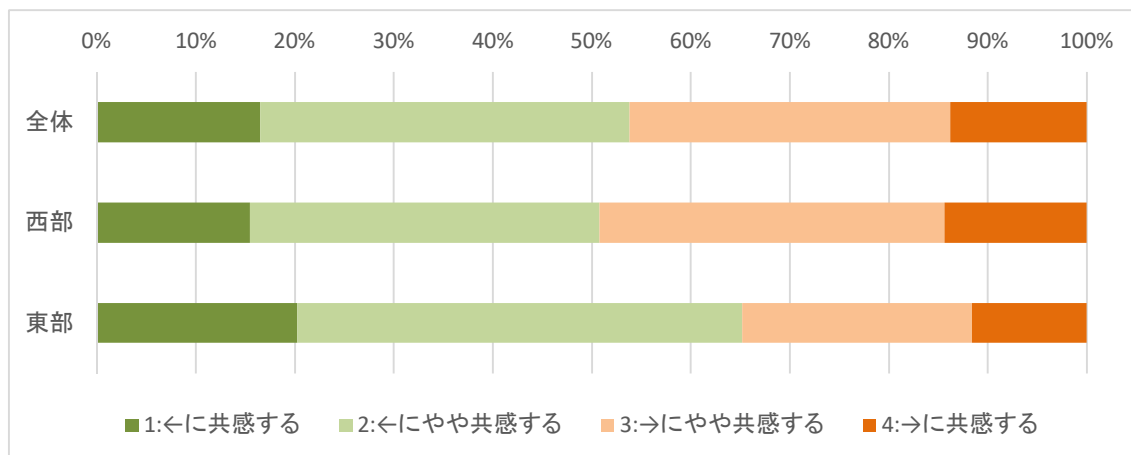
再編についての説明を十分に受けたと回答した学生は静岡ともに4%に満たなかった。また、他キャンパスの学生に対する不信感は静岡で多くみられた。再編に関するシンポジウムが静岡地区で多く開催されたことで、浜松地区の学生からは静岡だけで勝手にやっけるといった不満や不信感が出ていたが、そのように思っていたのは静岡地区でも同様らしい。

13-6. ←大学の再編に反対する必要は無い／再編する必要は無い→



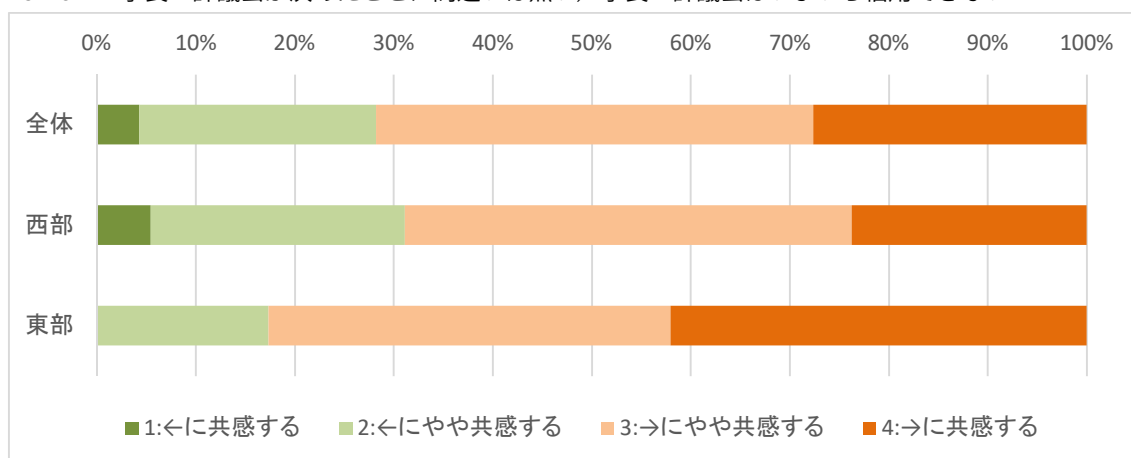
再編に対する積極的な意思表示は問12で質問したので、ここでは立場を消極的な文で質問した。静岡キャンパスでは再編する必要は無い側が3・4合わせて71.0%だった。

13-7. ←再編は今からでも止められる／再編を止めることはもう間に合わない→



いくら参政権があるとはいえ、自分の清き 1 票されど 1 票では何もできないと考えることによる無力感が、投票行動に影響を与えている可能性がある。再編を阻止することができないと考えることによる無力感が関心を奪っている可能性を検証するため、このように質問した。

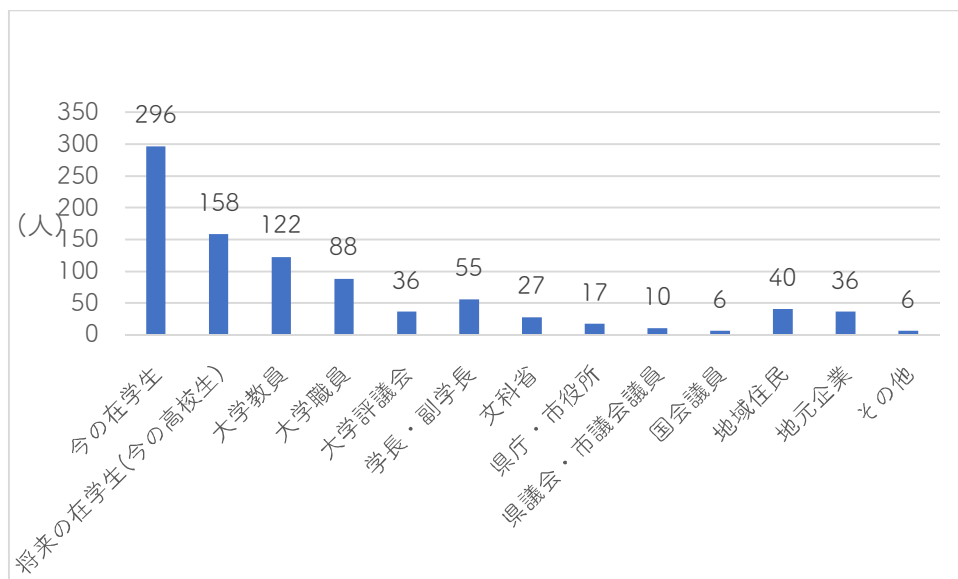
13-8. ←学長・評議会が決めたことに間違いは無い／学長・評議会はいまいち信用できない→



最近の若者について権威主義的な傾向があると指摘されることがある。ここでは学長の権威についての意識を質問した。静岡キャンパスでは権威主義的な回答が 20%を下回り、また浜松キャンパスでも 30%程度しかなかった。上位組織が決定したからというよりは自ら考えて再編へのスタンスを決定したのかもしれない。

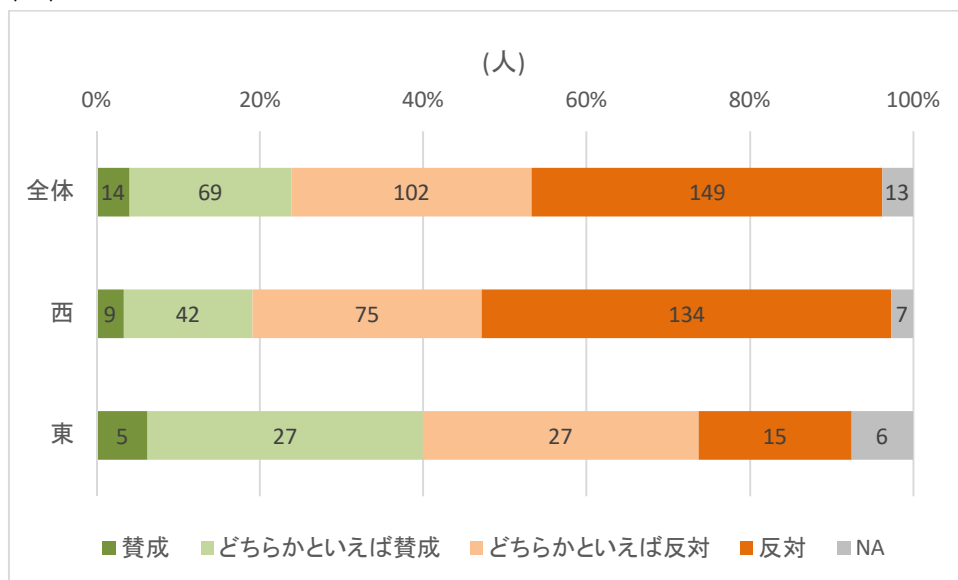
(14). 統合再編について誰の意見を重視すべきだと思いますか。

当てはまるものを全て選んでください



大学再編を進めるにあたって、誰の意見を重視すべきだと考えるかたずねた。最も多かったのは今の在学生で、85.3%にのぼった。学長・副学長は5位だった。

(15). 名称案の1つとして挙げられている「浜松医科工科大学」に賛成ですか

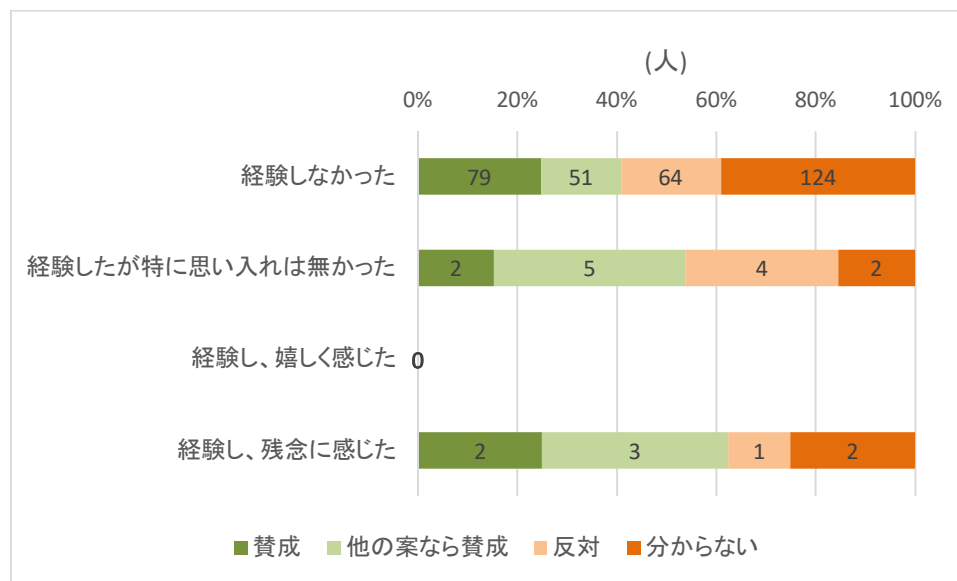


浜松地区の新大学名称の1つとして挙げられている「浜松医科工科大学」についての賛否を質問した。第1章で前述の通り、本名称案は最有力視されていると報じられた。反対意見は浜松では半数以上で、どちらかといえば反対を含めると8割に達した。静岡でもどちらかといえば反対を含めると5割が反対している。

- (16). (15)で「3. どちらかといえば反対」「4. 反対」と答えた方におたずねします。
その理由はなんですか。最も当てはまるものを 2つまで選んでください

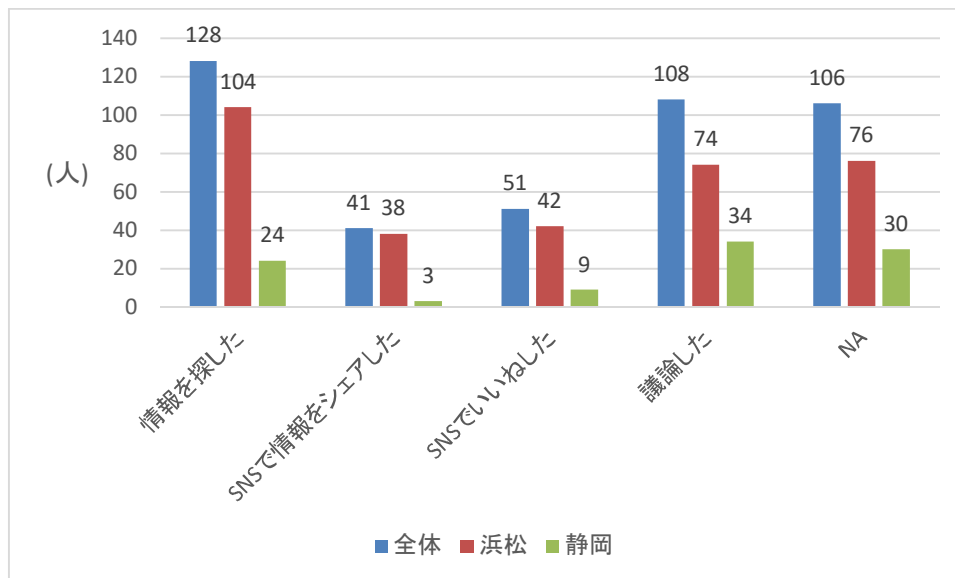
省略

- (17). あなたの母校(初等教育・中等教育)についてお尋ねします。
在学中・卒業後に名称変更や統廃合を経験しましたか



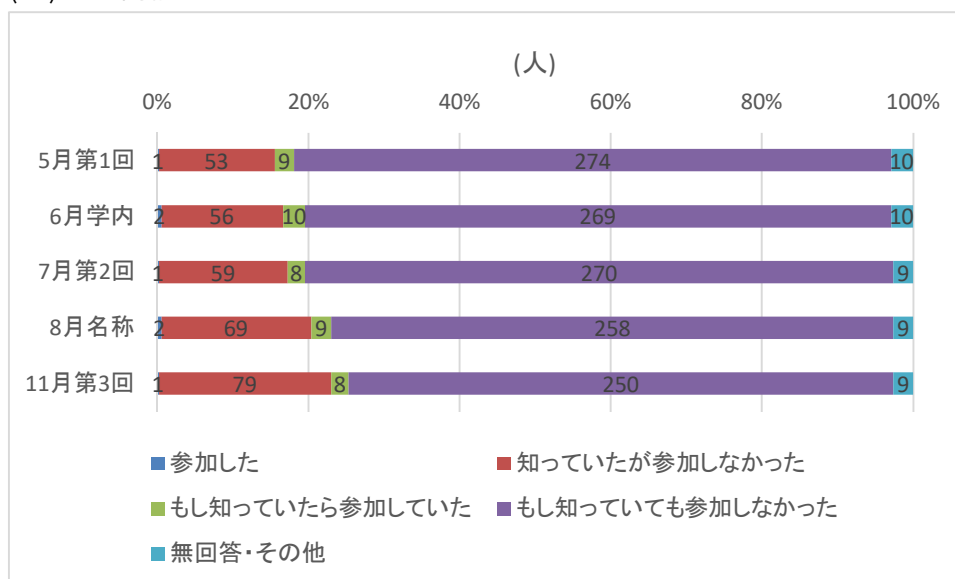
浜松で行われた名称反対署名の主催者は、母校の島根大学教育学部附属中学校が島根大学教育学部附属義務教育学校に変わることに哀愁を感じたという。過去に母校で統合や名称変更を経験したことによる哀愁が、大学における統合や名称変更への意見にどのような影響を与えているかをたずねた問 17 では、6. 0%が過去に名称変更や統廃合を経験したと回答した。経験しなかった層より経験した層で賛成・他の案なら賛成と回答した割合が多い。この傾向は特に残念に感じた層で強いことから、以前に名称変更や統廃合を止められなかったことへの無力感が影響していそうだ。

(18). 統合再編についてあなたがしたことを、全て選んでください



統合再編について何らかのアクションを起こしたかをたずねた。起こした回答が69.5%あり、何らかの興味を抱いていた可能性がある。情報を探した・議論したとの回答が多く、SNSを利用した情報の拡散は全体的に活発ではないようだ。SNSの活用はその殆どを浜松が占め、回答数の差を考えても特に静岡ではあまり行われなかったようである。逆に静岡地区で活発に行われたのは議論で、議論相手に友達を挙げた回答が多かった。なお、本設問では選択肢に何もしなかったを加えなかったことから、無回答についての解釈が不可能である。

(19). 開催を知っていましたか。それぞれ1つだけ選んでください

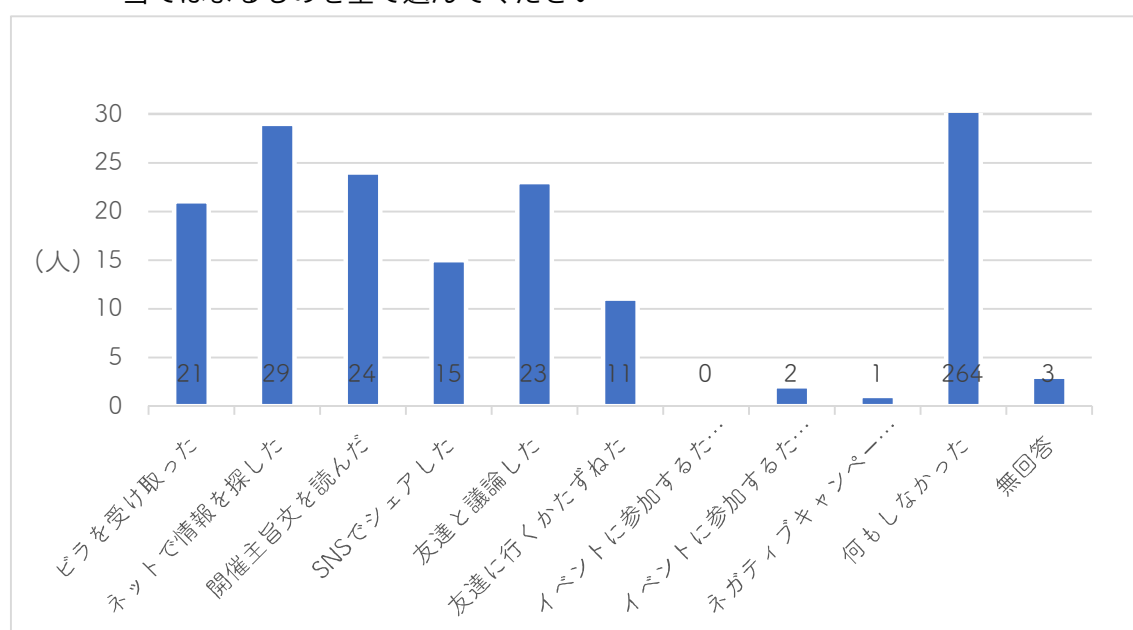


主に静岡地区で複数回開催された、統合再編を考えるシンポジウムの参加状況について

たずねた問 19 では、各回ともに 1～2 名の参加があった。各回のビラを参考画像として調査票の巻末に提示し、行事の開催を知らなかった学生に参加したいかを併せてたずねたところ、知っていても参加しなかったが参加しなかったと合わせて 90%を占めた。集会への参加は学生にとって極めてハードルが高いことがうかがえる。参加自体はしないものの、回を重ねるごとに認知度は着実に高まっている。なお、8 月名称シンポジウムについて参加したとの回答が工学部・理学部から 1 ずつあったが、該当する参加は主催者として確認できなかったことを申し添えておく。

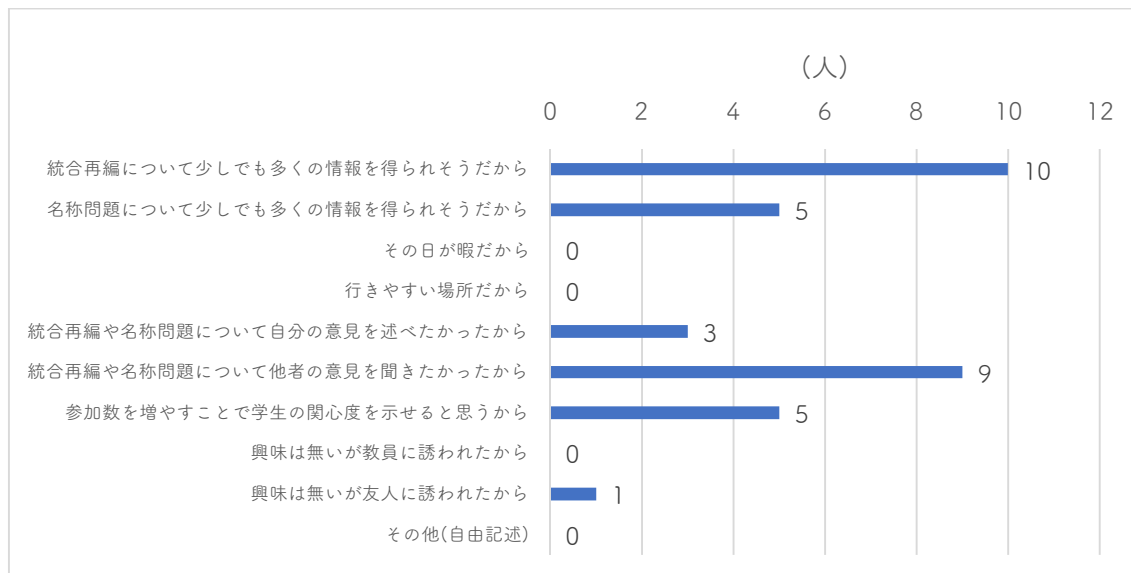
(20). これらのイベントについてあなたは何をしたことがありますか。

当てはまるものを全て選んでください



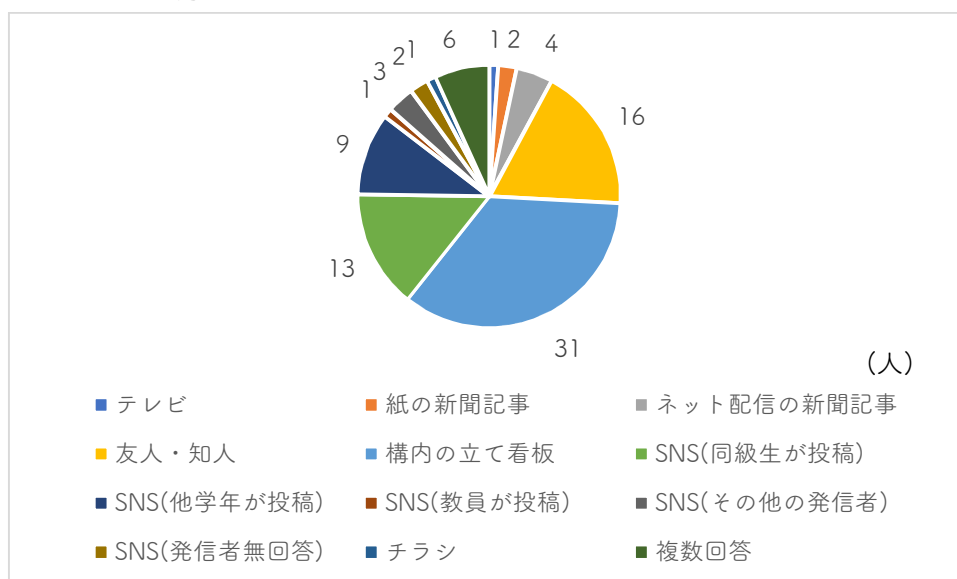
考えるシンポジウムについて何らかのアクションを起こしたかをたずねた。最も多かったのは何もしなかったで、76. 0%だった。アクションを起こしたのは、多い順にネットで情報を探した(8. 3%)、開催主旨文を読んだ(6. 9%)と続き、合計で 36. 3%だった。複数のアクションを起こした学生は少なく、統合再編自体についてのアクションをたずねた問 18 と比較すると、学生は集会に対して積極的でないようである。

- (21). (19)で 1つ以上について「1. 参加した」「3. もし知っていたら参加していた」と答えた方におたずねします。その理由について、当てはまるものを全て選んでください



全体的に回答数が少なかった。「統合再編や名称問題について他者の意見を聞きたかったから」「参加数を増やすことで学生の関心度を示せると思うから」「興味は無いが友人に誘われたから」に各1ずつ、問19で1・3と回答していないものがあつたが、除外せず集計した。

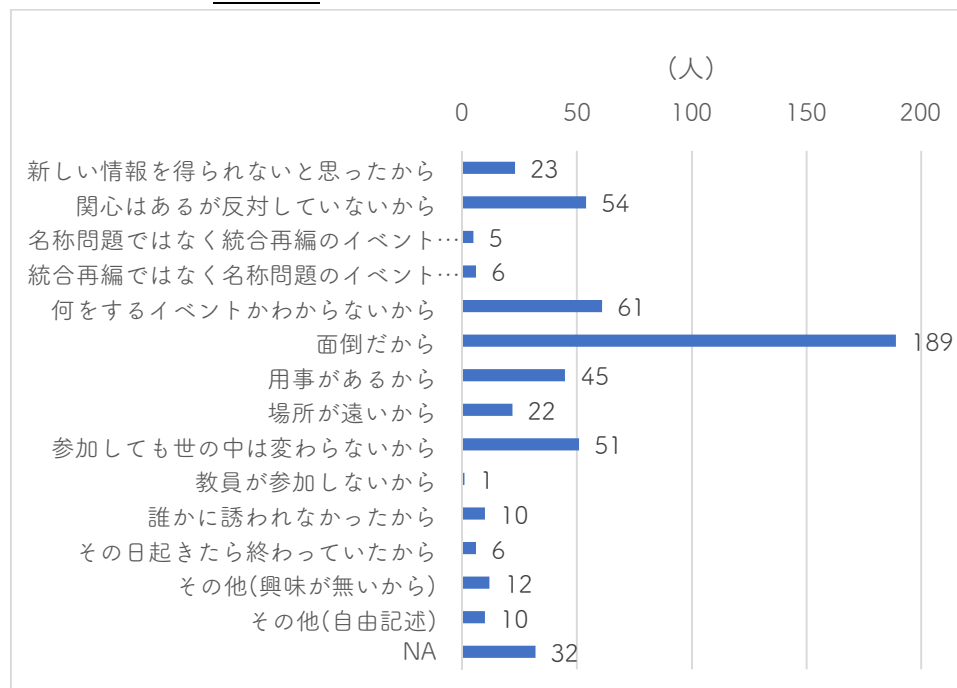
- (22). (19)で 1つ以上について「1. 参加した」「2. 知っていたが参加しなかった」と答えた方におたずねします。主にどこで知りましたか。1つだけ選んでください



シンポジウムの開催を知った手段をたずねた問22では、構内の立て看板が34、8%で最

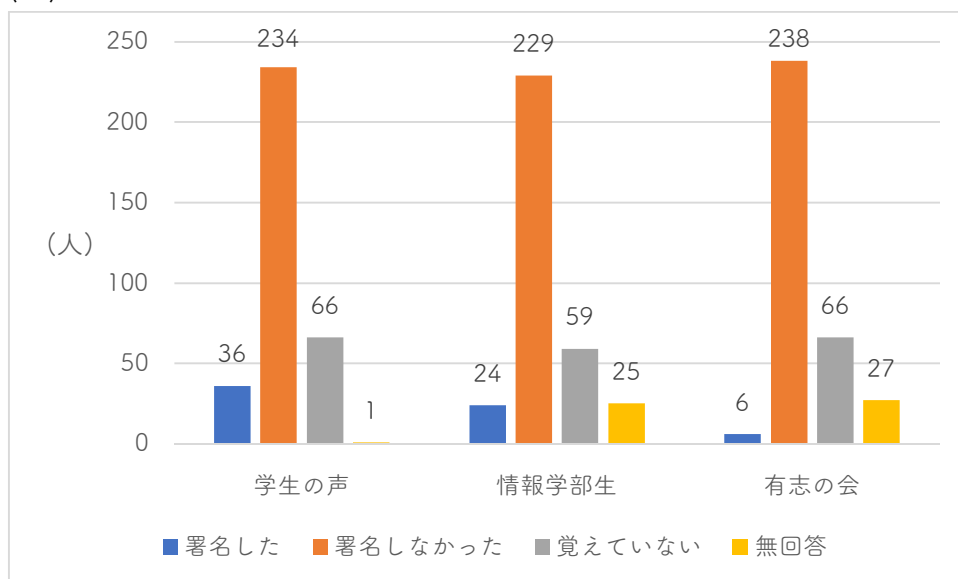
も多く、2 位に SNS が 31. 5% で続いた。立て看板は静岡の最多回答で、SNS が浜松の最多回答であった。浜松の立て看板は大通りの噴水前にひっそりと佇んでおり、認知度が上がりづらいようだ。SNS について問 18 の集計結果とあわせて考えると、発信はしないものの情報を得る手段としては活用されているようである。

(23). (19)で 1 つ以上について「2. 知っていたが参加しなかった」「4. もし知っていても参加しなかった」と答えた方におたずねします。その理由について、当てはまるものを 3 つまで選んでください



イベントに参加しなかった理由をたずねた本設問では、全てに○を付けられる事態を回避するため、特に当てはまるものを 3 つまで選択する形式とした。面倒だからが突出して多く、面倒だと言われてしまうと開催者側で反省できる点が無く、参加に繋げることが難しい。学生が絡む統合再編に関しては、イベントという形をとること自体が好ましくない可能性がある。

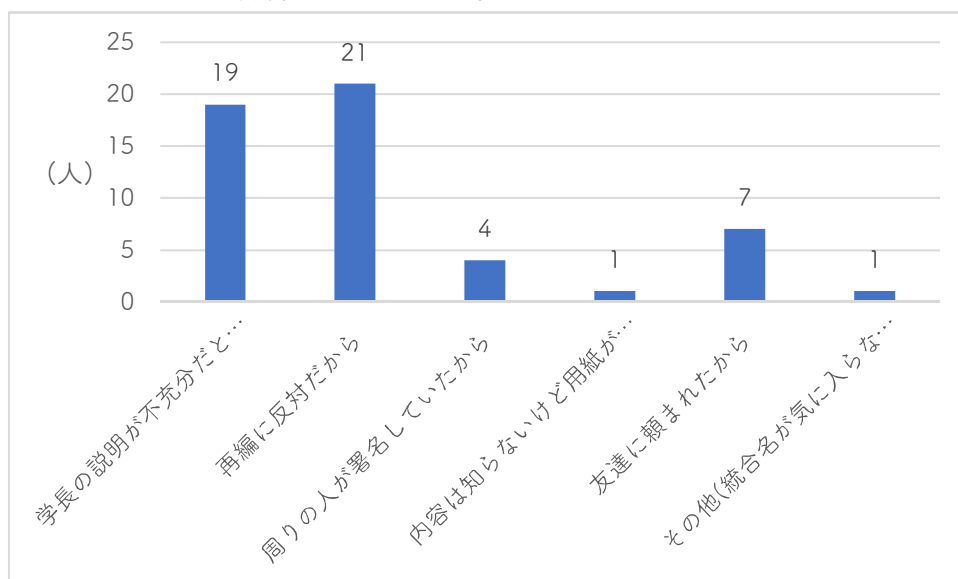
(24). あなたは署名しましたか。それぞれの署名活動について1つだけ選んでください



各署名活動のビラを参考画像として調査票の巻末に提示し、署名したかどうかをたずねた。学生の声への署名が10.7%、情報学部生への署名が7.1%で、いずれも署名しなかったとの回答が非常に多かった。有志の会の署名活動は学生を主な対象としていないこともあり、署名は集まっていないようである。本調査の東西キャンパス間での実施調査票数の差を踏まえると、学生の声の署名活動が多く共感を集めていたようである。なお、参考用のビラに署名した票が2部あったが、本調査の目的を鑑みいずれも破棄した。

(25). 学生の声の署名活動について、「1. 署名した」方におたずねします。

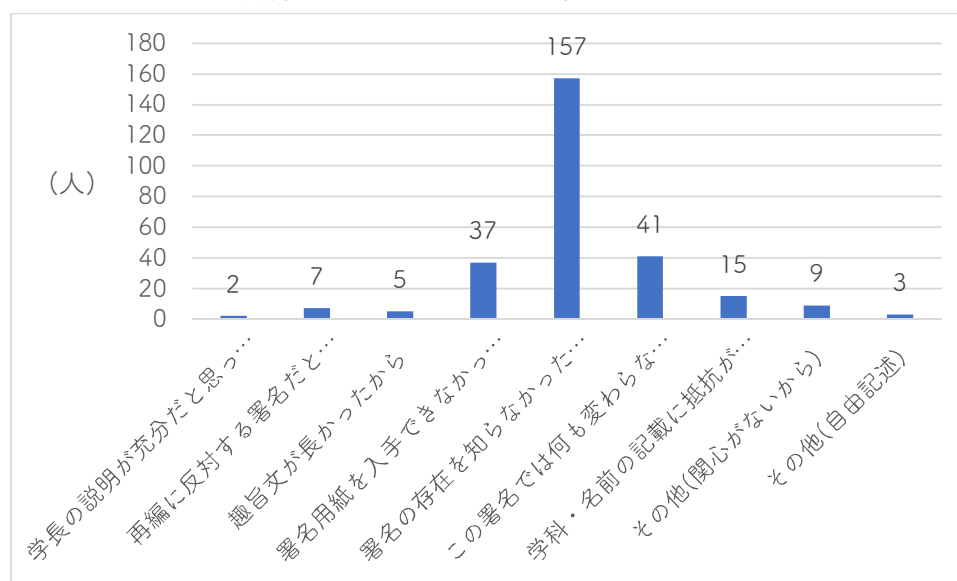
どうして署名しましたか。当てはまるものを全て選んでください



学生の声への署名動機をたずねた問25では、再編に反対だからが39.6%で最も多く、

学長の説明が不十分だからが 35. 8% で続いた。学長が真摯に説明を行ってれば、署名の 1/3 を減らすことができた可能性がある。周囲の交友関係等を動機とする回答は合わせても 22. 6% であったことから、多くは自発的に署名したのだろうか。

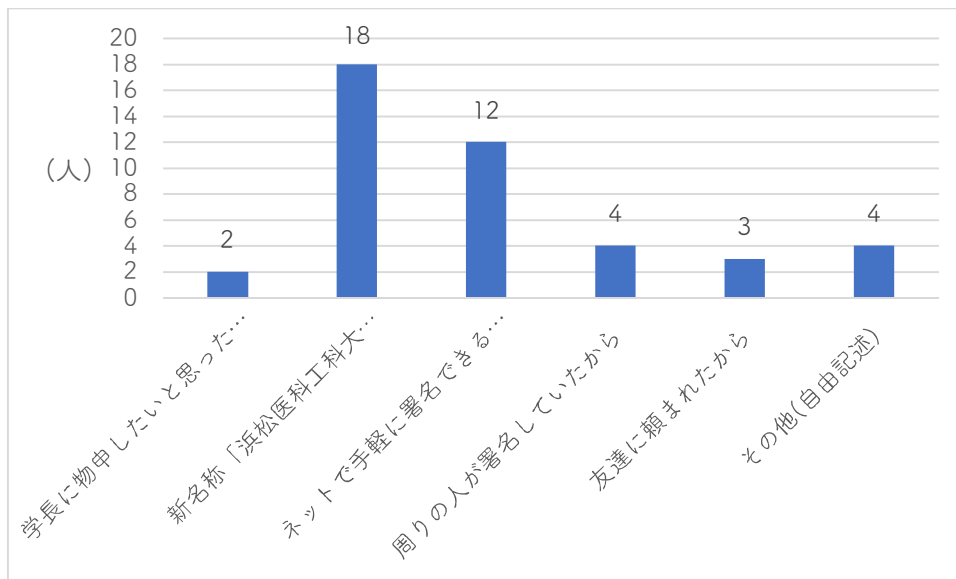
(26). 学生の声の署名活動について、「2. 署名しなかった」方におたずねします。
どうして署名しませんでしたか。当てはまるものを全て選んでください



反対に署名しなかった理由をたずねた問 26 では、多い順から署名の存在を知らなかったからが 56. 9%、この署名では何も変わらないと思った空が 14. 9%、署名用紙を入手できなかったからが 13. 4%、学科・名前の記入に抵抗があったからが 5. 4% などとなっていた。その他には知らなかった、特に、面倒だからがあった。本設問は複数回答でたずねたが、「署名の存在を知らなかったから」のほとんどが単独での回答であった。具体的には「署名の存在を知らなかったから」と同時に回答があったのは「趣旨文が長かったから」が 1、「署名用紙を入手できなかったから」が 15、「この署名では何も変わらないと思ったから」が 3、「学科・名前の記入に抵抗があったから」が 2、「学長の説明が充分だと思ったから」「再編に反対する署名だと思ったから」との複数選択は 0 だった。このことから、署名活動の宣伝次第ではさらに多くの署名を集めていた可能性がある。

(27). 情報学部生の署名活動について、「4. 署名した」方におたずねします。

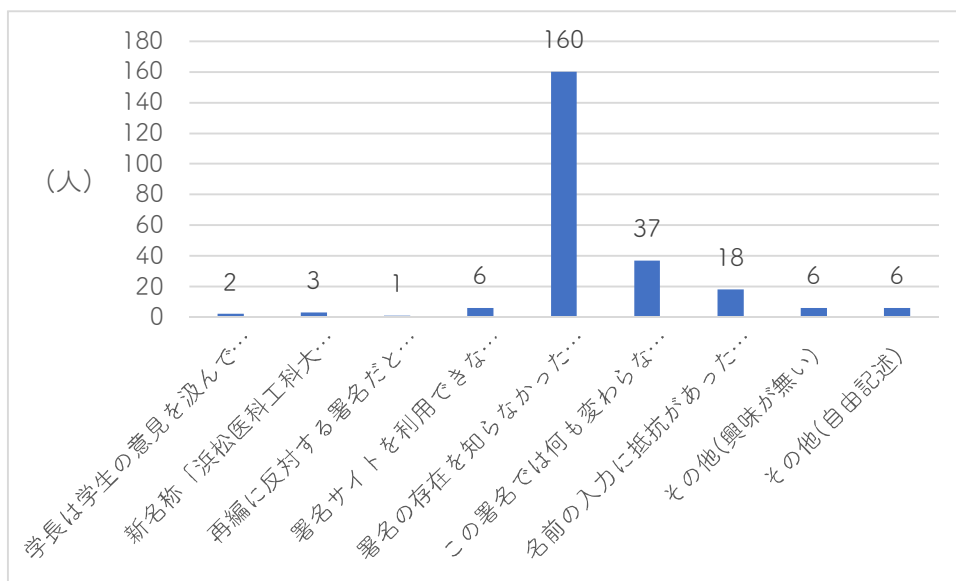
どうして署名しましたか。当てはまるものを全て選んでください



浜松地区で行われた情報学部生が主催する署名への署名動機をたずねた問 27 では、新名称案に反対だからが 41. 9% で最も多かった。対して最も少なかったのは学長に物申したいと思ったからで、4. 7% だった。署名の趣旨文には名称案の凍結と「在校生に対して新大学名称に関するアンケートを実施、結果を公表」(change.org)することを要求として掲げているが、学長に意見したい学生は多くないようだ。その他には 25 に同じく、授業の流れで、特に、面倒だからがあった。署名を扱った授業があるということだろうか。

(28). 情報学部生の署名活動について、「5. 署名しなかった」方におたずねします。

どうして署名しませんでしたか。当てはまるものを全て選んでください

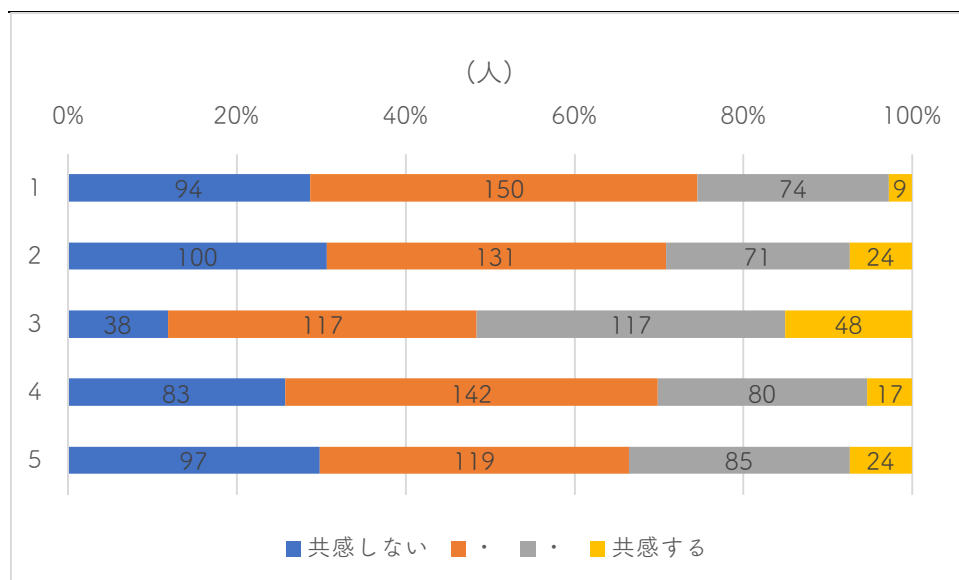


情報学部生の署名活動について署名しなかった理由をたずねたところ、学生の声への署名と概ね同様の傾向であった。紙ではなくインターネットを利用した活動であったことから、署名しようとしたのに物理的制約でできなかったようなことは無かったようだ。

(29). 以下の文について、あなたの中でどの程度共感しますか。

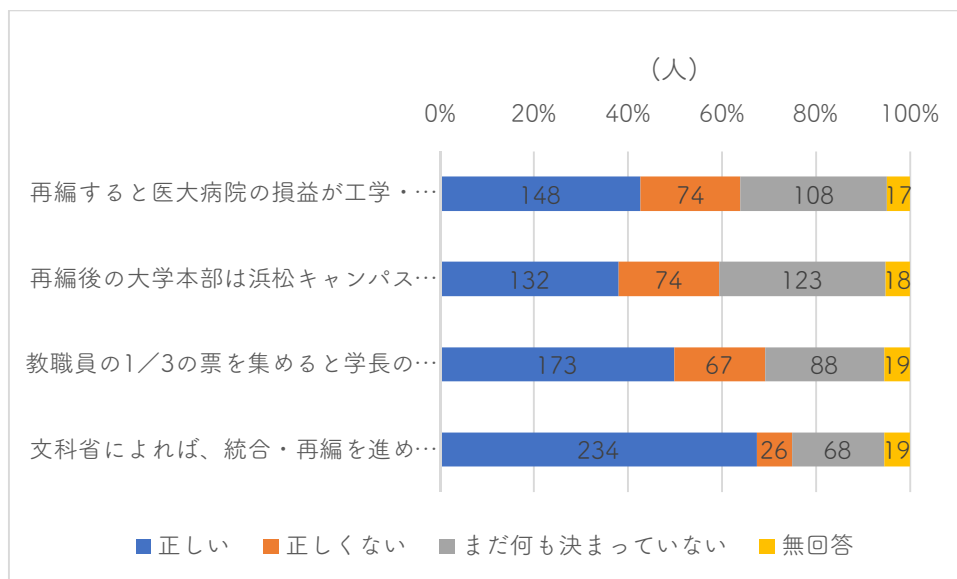
当てはまるものをそれぞれ1つだけ選んでください

	共感しない		共感する	
	1	2	3	4
学長は学生と誠実に向き合っている	1	2	3	4
学長の説明は内容が充分だ	1	2	3	4
学長の説明は遅きに失した	1	2	3	4
統合再編について学生は大学評議会の決定に従うのが良い	1	2	3	4
権威ある人々にはつねに敬意を払わなければならない	1	2	3	4



全体的に学長の姿勢を疑問視する回答が多い傾向にある。大学評議会の決定に従うのが良いに共感しない回答が1・2 合わせて7割近くあり、意見を反映させたい学生は少ないようだ。

30. 以下の文について、それぞれ当てはまるものを選んでください。
 分からないものでも直感で選んでください



大学再編が取り沙汰されて半年以上が経ち部分的に制度設計が進められているが、学生はどの程度再編後の制度を理解しているのだろうか。問 30 では学生の理解を質問した。正答は上から正しくない・まだ何も決まっていない・正しい・正しいの順番である。

正答率が最も低かったのは医大病院の損益で、21.3%だった。浜松医科大学は2018年度決算[16]で、附属病院収入が約225億円に対して診療経費が約202億円で、利益を確保している。全体でも収入－支出が約19億円で、仮に統合再編によって利益が共有されれば工学部・情報学部にとっても経営の改善が見込め、願わくばそうなってほしいところでもある。しかし実際には共有しないことが決定されており、このことを知っているのは2割程度であった。

反対に最も正答率が高かったのは地元自治体の理解であった。これまで静岡市との協議は無く、また浜松地区にとって今更対話の必要はないことから、この結果は意外であった。

[16] 浜松医科大学 「第15期事業年度（平成30年度）決算Ⅳ 決算報告書」 <https://www.hama-med.ac.jp/about-us/disclosure-info/bf7e1995b28df95fe9b5b91d973facb3.pdf>
 2020/01/31 閲覧

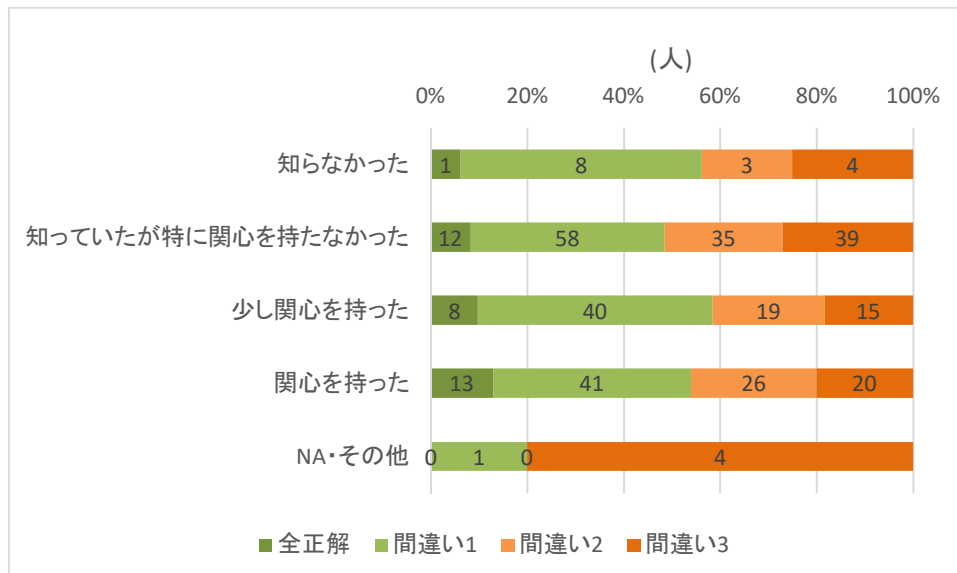
第3章 そこにしかない^もの^の調査結果

3-1. 単純集計から

(前略)関心の先には静岡の両方で教育の質への期待や疑問が強くあることが明らかになった。教育への影響が心配されている以上、教職員からの積極的な説明や情報開示が求められているはずだ。教職員が主体的に、教育の場で説明する機会を設けるべきだろう。少なくとも、学生の意見を聞きたいなどとして一線を画そうとしたり、説明の役割を放棄し学生に丸投げするようなことは不適切だ。

3-3. 理解度と関心度

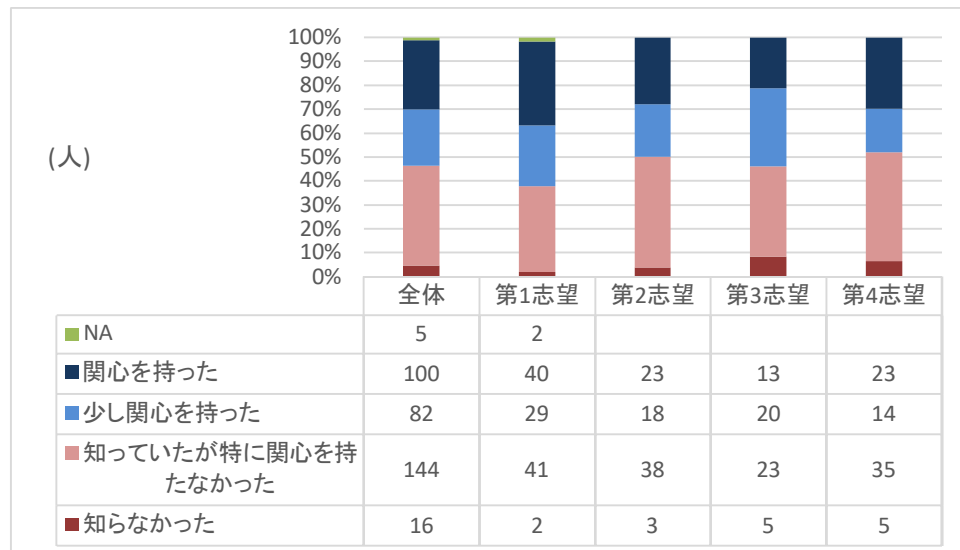
問30でたずねた統合再編の理解度について、関心度別に誤答数の分布を見ることにする。なお「再編後の大学本部は浜松キャンパスに設置される」は、学長が浜松キャンパスに設置できるよう働きかけると発言していること、また現在の浜松キャンパスに大学本部を収容できると思われる建造物が存在せず設置が絶望的であることから、正答が存在しないものとし全選択肢を正答として残りの計3問を集計対象とした。



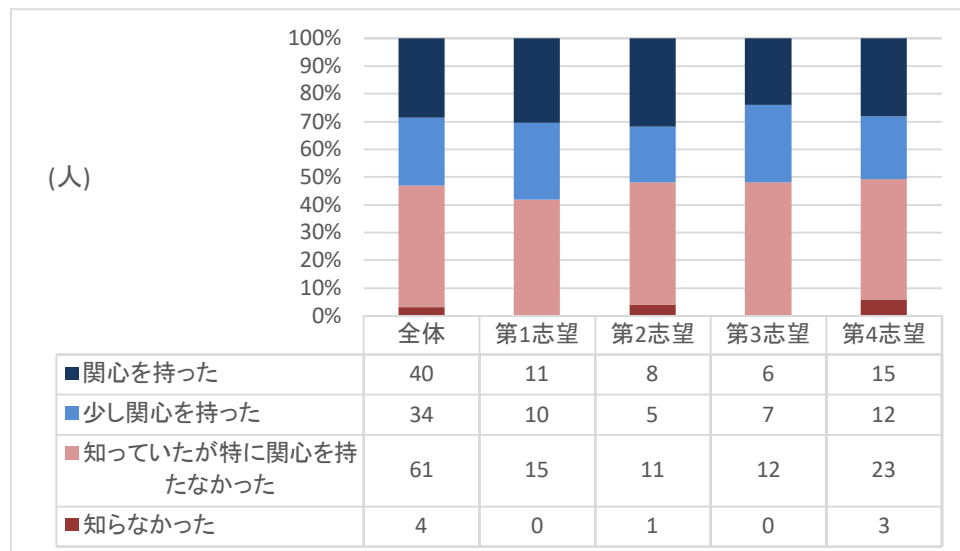
全正解は関心が高まるにつれ増える傾向だった。間違いが1以下・2以下の割合は知っていたが特に関心を持たなかった層がいずれも最も少なく、知らなかった層をすら下回った。知らなかった層より正答率が低いことから、知った上で関心を持たなかった層は意図的に

情報を見ないようにしていた可能性がある。

3-4. 志望度と関心度と出身地



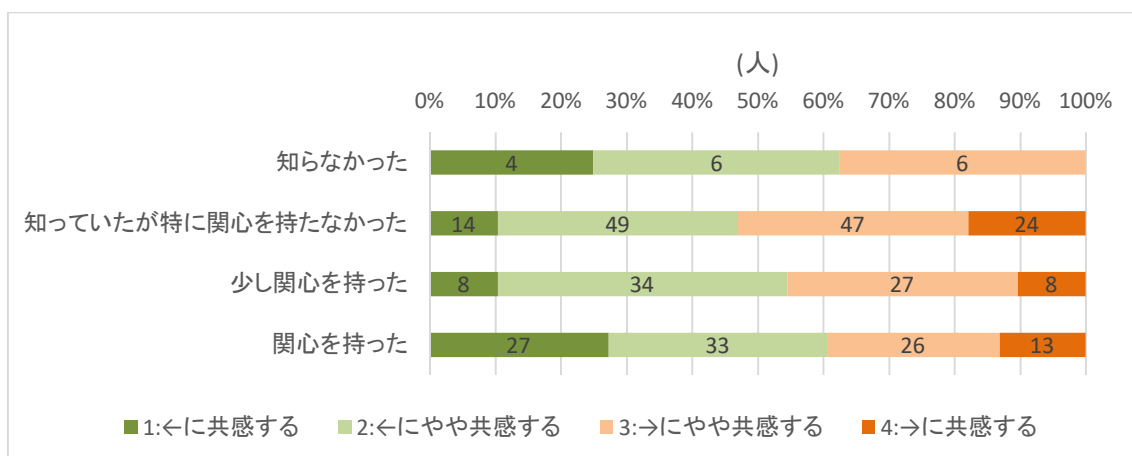
知らなかった・知っていたが特に関心を持たなかったとした無関心層は 46.1%、対して少し関心を持った・関心を持ったとした関心層が 52.4%で、後者が上回る結果だった。意欲的に関心を持った層および知らなかった層について、第1志望～第3志望では志望度との関連が見られたが、洵々入学者層ではいずれも逆転した。また、知っていたが関心を持たなかった・少し関心を持った層を含めると、志望度との関連は見られなかった。



なお、上記から静岡県民・愛知県民を除外したところ関連は見られなかった。

3-7. 無力感と関心度

問 10 での回答ごとに分けて 13-7 のグラフを作ると以下ようになる。



知らなかった層は別として、関心を持たなかった層と比べ少しでも関心を持った層で今からでも止められるとした回答が多くみられた。一方、関心を持った層で再編を止めることはもう間に合わないとの回答がやや多かったのは、知れば知るほどに何もできないことをも知ってしまったことからくる無力感ゆえだろうか。